

令和6年度 評価規準

江戸川区立西葛西中学校

教科	技術家庭(家庭分野)	学年	第1学年
----	------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
衣生活の自立	16	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服には社会生活上の働きがあることを知り、目的に応じた着用や個性に応じた着用について考える。 ○着ていない衣服の活用方法を考え、衣服計画を立てる。 ○既製服を選ぶポイントを知る。 ○手入れや補修の必要性を理解し、繊維や布の特質に応じた手入れの方法を知る。 ○基礎技能の洗濯機を用いた洗濯・アイロンがけ・ブラシかけ・ほこりびき・スナップつけができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の着用、選択、手入れについて理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ○衣服の着用、選択、手入れに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 ○衣服の補修を正しく行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の着用、選択、手入れについて課題を見つけ、その解決を目指して工夫し表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○衣服の着用、選択、手入れについて関心をもって主体的に学習活動に取り組み、衣生活をよりよくしようとしている。
食生活と栄養	5	<ul style="list-style-type: none"> ○食事の役割について考える。 ○食事のとり方と健康が深く関わっていることを理解し、健康に良い食習慣について考える。 ○栄養素の種類と働きについて知る。 ○水の働きを理解する。 ○中学生に必要な栄養素の特徴を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生の食生活と栄養について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生の食生活と栄養について課題を見つけ、その解決を目指して工夫し表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生の食生活と栄養について関心をもって主体的に学習活動に取り組み、食生活をよりよくしようとしている。
献立作りと食品の選択	13	<ul style="list-style-type: none"> ○食品成分表を使い、身近な食品の栄養的特徴を調べる。 ○身近な食品を栄養的な特徴により6つの食品群に分類する。 ○食品群別摂取量の目安と1日に必要な食品の種類と概要を知る。 ○中学生に必要な栄養を満たす1日の献立を考える。 ○生鮮食品の特徴と品質の見分け方を知る。 ○加工食品の特徴と品質の見分け方を知る。 ○食品の表示について調べ、まとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常食の献立と食品の選び方について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ○食品の選び方に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 ○栄養バランスの整った献立を立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常食の献立と食品の選び方について課題を見つけ、その解決を目指して工夫し表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常食の献立と食品の選び方について関心をもって主体的に学習活動に取り組み、食生活をよりよくしようとしている。

令和6年度 評価規準

江戸川区立西葛西中学校

教科	技術家庭(家庭分野)	学年	第2学年
----	------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活を豊かにするために	12	○製作物を考え、製作計画を立てる。 ○手縫い・ミシンを用いて、布を用いた物の製作をする。	○衣生活、住生活などの生活の工夫に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ○布を用いた物の製作や衣生活、住生活などの生活の工夫に関する基礎的・基本的な技術をみにつけている。 ○ミシンを正しく操作し、作品を製作することができる。	○衣生活、住生活などの生活の工夫について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに思考している。 ○ミシンを用いて製作した作品に、デザイン性や利便性を踏まえて考案したアレンジを加えて表現し、より良い作品にすることができる。 ○作品製作において、よりよい作品を製作するために自ら考え、工夫している。	○衣生活、住生活などの生活の工夫について関心をもち、布を用いた物の製作に意欲的に取り組み、衣生活又は住生活を豊かにするために実践しようとしている。
住生活と自立	7	○住まいの基本的な役割について考える。 ○生活行為と住空間の関わりを考える。 ○日本各地の住まいと住まい方について考える。 ○安全で安心な住まい方について考える。 ○災害に備えた住まい方を考える。 ○健康を考えた住まいと住まい方を考える。	○住居の機能について理解し、安全で快適な室内環境の整え方と住まい方について課題を見つけ、その解決を目指して工夫し表現している。	○安全で快適な室内環境の整え方と住まい方について課題を見つけ、その解決を目指して工夫し表現している。	○安全で快適な室内環境の整え方と住まい方について関心をもって主体的に学習活動に取り組み、住生活をよりよくしようとしている。
調理と食文化	9	○調理に必要な手順や時間を考え、調理実習を工夫している。 ○基礎技能の計量・洗う・切る・加熱する・調味する・盛り付ける・後片付けをするができる。 ○野菜の調理上の性質を知り、野菜の調理方法を工夫する。(実習) ○魚の調理上の性質を知り、魚の調理方法を工夫する。(実習) ○肉の調理上の性質を知り、肉の調理方法を工夫する。(実習) ○地域の食材や地域の食文化について調べる。	○日常食や地域の食材を生かした調理に関する基礎的・基本的な知識と技術を身に付けている。 ○地域の食文化の意義について理解するとともに、日常食や地域の食材を生かした調理に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。	○日常食の調理と地域の食文化について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し表現している。	○日常食の調理と地域の食文化について関心をもって学習活動に取り組み、食生活をよりよくするために実践しようとしている。
私たちの消費生活	4	○契約について理解し、消費生活を見直して課題に気づく。 ○販売方法や支払方法について知る。 ○商品を得れ部時に重視するポイントを考える。 ○消費者トラブルを解決する方法を考える。 ○消費者の権利と責任を知る。	○家庭生活と消費に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。 ○家庭生活と消費について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	○家庭生活と消費について課題を見つけ、その解決を目指して工夫し表現している。	○家庭生活と消費について関心をもって主体的に学習活動に取り組み、消費生活をよりよくしようとしている。
環境に配慮した消費生活	3	○自分や家族の消費行動と環境との関わりについて考える。 ○循環型社会を目指して、自分や家族ができることを考える。	○環境に配慮した消費生活について理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	○環境に配慮した消費生活について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し表現している。	○環境に配慮した消費生活について関心をもって主体的に学習活動に取り組み、よりよい生活を実践しようとしている。

令和6年度 評価規準

江戸川区立西葛西中学校

教科	技術家庭(家庭分野)	学年	第3学年
----	------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私たちの成長と家族・地域	6	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭や家族の基本的な機能について考える。 ○家庭の仕事を知り、自分にできることを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭や家族の基本的な機能、家庭生活と地域との関わりについて理解し、実践する力を身につけていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭と家族関係について課題を見つけ、その解決を目指して工夫し表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭と家族関係について関心をもって主体的に学習活動に取り組み、家庭生活をよりよくしようとしている。
幼児の生活と家族	12	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の幼児期を振り返り、エピソードなどをまとめる。 ○幼児の体の発達の特徴について考える。 ○幼児の心身の発達の特徴と生活について考える。 ○幼児の生活習慣の習得や家族の役割を考える。 ○幼児の1日の生活を振り返り、幼児にとっての遊びの意義について考える。 ○幼児が喜ぶおもちゃを作る。 ○子どもが育つ環境としての家族の役割を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児の生活と家族に関する基礎的・基本的な技術を身に付けていく。 ○幼児が喜ぶおもちゃを作成することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児の生活と家族について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し表現している。 ○幼児のおもちゃについて、幼児が喜ぶデザインを工夫して考案し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児の生活と家族について関心をもって主体的に学習活動に取り組み、家族又は幼児の生活をよりよくするために実践しようとしている。